

公開講座

(静岡市生涯学習センター共催講座)



日時	講師	内容
第1回 10月29日 (火) 19:00~ 20:30	ふるこおり やすひと 古郡 康人 人間社会学部教授 (人間社会学科)	【大西巨人『神聖喜劇』を読む】 <u>戦後文学に答え立つ長篇小説読解の試みです</u> 昭和十七年一月、対馬要塞に補充兵役で入隊した陸軍二等兵東堂太郎。超人的な記憶力を武器に軍隊における非合理や理不尽に立ち向かった彼は、やがて上官による非人間的行為に対して、冬木二等兵とともに、「止めて下さい」と叫ぶ。——このクライマックスの圧倒的な迫力の意味を考えたいと思います。
第2回 11月12日 (火) 19:00~ 20:30	はた えりこ 畑 恵里子 人間社会学部准教授 (人間社会学科)	【『源氏物語』を読んでみましょう】 <u>原文ならではの面白さを、ぜひ知ってください</u> 『源氏物語』は長編であり、かつ、難解と言われることがあります。けれども、言葉の背景にあるもの、たとえば、人間関係、貴族社会、宮中のしきたり、中国古典文学などを知ると、たいへんおもしろい姿が新たに浮上してきます。表層のみならず、深層まで、言葉の意味を丹念にたどってください。ともに楽しみましょう。お待ちしております。
第3回 11月26日 (火) 19:00~ 20:30	たかはし きよたか 高橋 清隆 短期大学部教授 (現代コミュニケーション学科)	【「令和」と万葉集】 <u>新元号「令和」の解説と、万葉集の歌の楽しさ</u> 新元号「令和」のもとになった、巻5八一五番歌の題詞と序をわかりやすく解説します。その後、静岡県に関連した、万葉集の歌の中から、何首か選んで、その歌の本質、楽しさを解説し、当時の人々の気持ちに触れていきたいと思います。
第4回 12月3日 (火) 19:00~ 20:30	しみず ようこ 清水 洋子 短期大学部准教授 (食物业科)	【お宅のお雑煮の行く末は？】 <u>あなたの食べているお雑煮はこの先どうなる？</u> お宅のお雑煮は誰が作りますか？その味は、誰から、どこから伝えられたのでしょうか。そして、その味は次の世代に伝わっていますか？「静岡の雑煮ってこうだよね。」「家の雑煮はこうだよ。」と皆で談笑しながら、あなたが食べている静岡の雑煮を次の世代に伝えてみませんか。
第5回 12月17日 (火) 19:00~ 20:30	うえだ ともや 植田 智也 人間社会学部教授 (コミュニティ福祉学科)	【他者を大切にできる気持ちは子育てから】 <u>親の愛情は、他者尊重の原点です</u> 「自分らしさ」の発揮は自己に充実をもたらしますが、それが他者の充実につながることによって、理想的な生き方あるいは生活になるのだと思います。親のどのようなかわりが、子を理想に近づけるのでしょうか。みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

申込み方法 (全講座共通)

電話 (054-246-6191) にてお申込みください。(葵生涯学習センター)

受付: 2019年9月24日(火) 10:00~ (各回定員30名)

会場: 葵生涯学習センター (アイセル21) 静岡市葵区東草深町3番18号

※ 交通手段については、「静岡市葵生涯学習センター」のホームページをご覧ください。



公認キャラクター「かえでちゃん」

★各講座の内容については以下にお問い合わせください。

静岡英和学院大学

静岡英和学院大学短期大学部

企画部連携課 TEL: 054-262-0091

メール: presi-room@shizuoka-eiwa.ac.jp